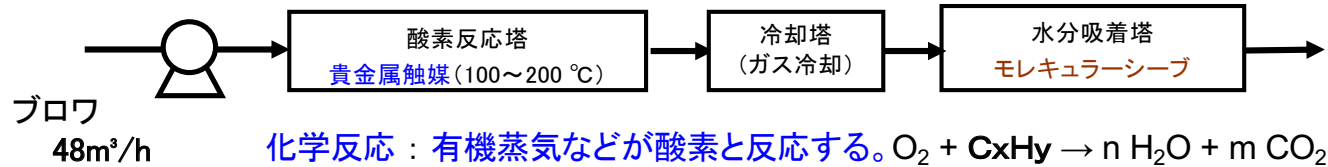


グローブボックスシステム

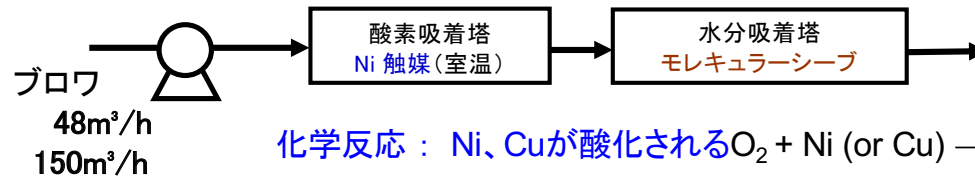


✓ 貴金属触媒 (Pd触媒、Pt触媒) + モレキュラーシーブ



化学反応：有機蒸気などが酸素と反応する。 $O_2 + C_xH_y \rightarrow n H_2O + m CO_2$
 貴金属触媒は変化せず、触媒作用する。

✓ 酸素吸着剤 (Ni触媒、Cu触媒) + モレキュラーシーブ



化学反応：Ni、Cuが酸化される $O_2 + Ni \text{ (or Cu)} \rightarrow NiO_2 \text{ (or CuO}_2)$

酸素除去方式	長所	短所
貴金属触媒	再生に水素ガスを使わない (貴金属触媒は再生処理不要)	有機蒸気など酸素と反応する物質が必要 常時反応塔加熱の電力を消費する
酸素吸着剤	酸素除去効果が高く、早く酸素濃度が低下する 装置構成が簡略	水素ガスを用いた再生処理が必要

グローブボックスシステム



— 低露点・低酸素雰囲気環境を実現 —

研究開発用のグローブボックスシステム

露点：-80℃ 以下 (0.5ppm)、酸素濃度：0.5ppm 以下



ガス循環精製装置



カスタムグローブボックス

【使用例】

- ・有機EL
- ・高輝度ランプ
- ・リチウムイオン電池
- ・全固体電池
- ・キャパシター
- ・磁性材料
- ・微粉末活性材料
- ・LED用蛍光体
- ・電子材料
- ・超硬工具
- ・医薬、医療 等

グローブボックスシステム



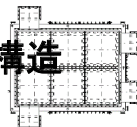
- 品質レベルの高い検査基準
He漏洩検査を実施、ISO10648-2に準拠

- 外部リークやガス放出を最小限に抑制
接続部は特殊形状のパッキンを使用(コーキング材は未使用)

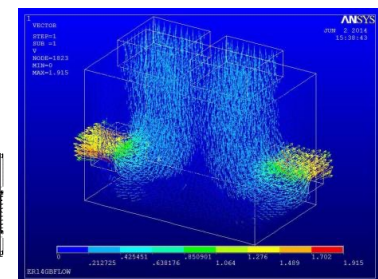
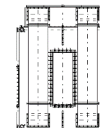
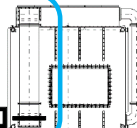


- スムーズなグローブの操作性と外側にグローブが張り出しすぎない省スペース
気密性に優れているため微陽圧コントロールが可能(オリジナル内圧自動制御)

- クリーン環境に最適
ボックス本体はステンレス板のモノコック構造

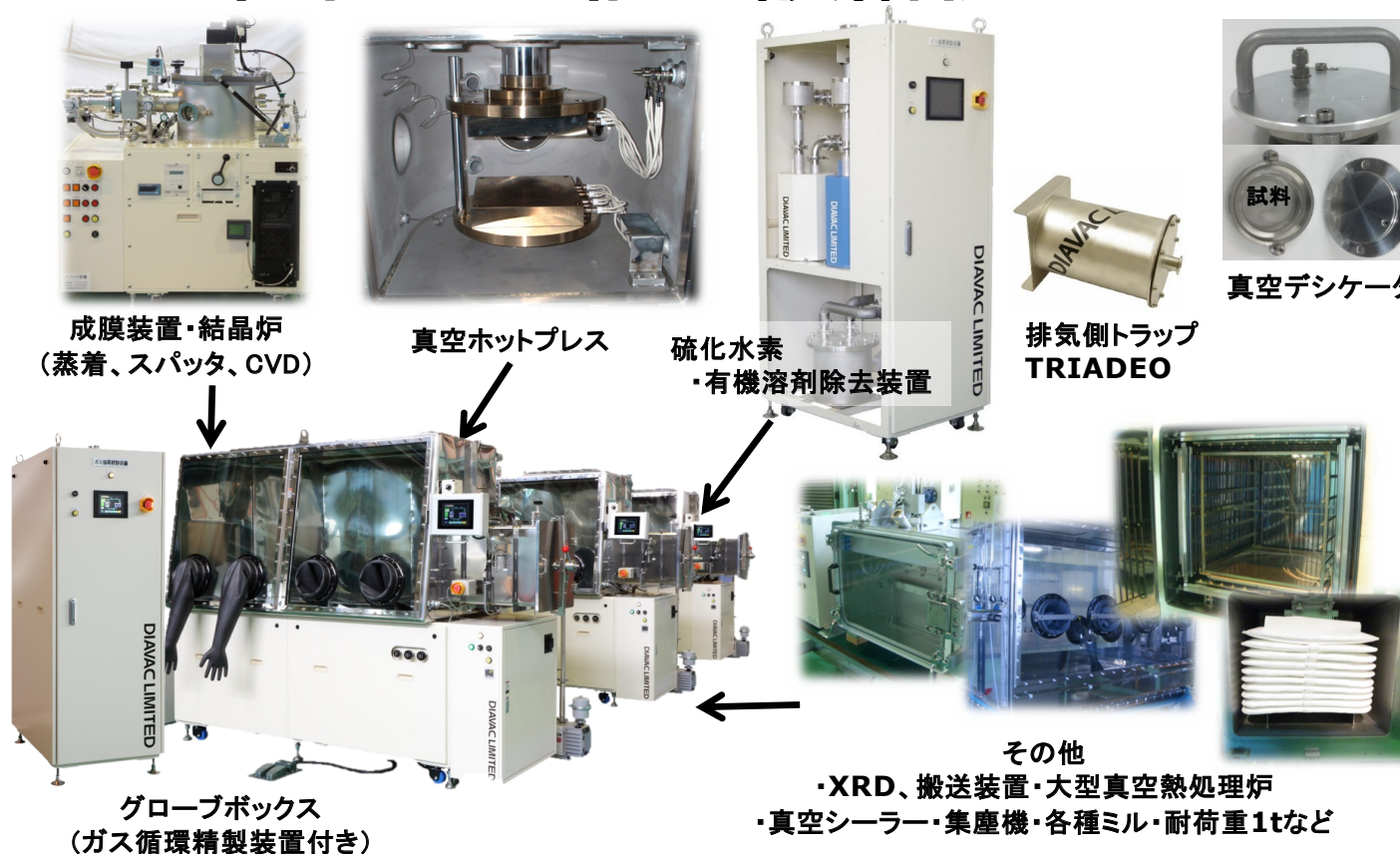


- 循環ガスの流れをシミュレーション
パーティクルを飛散させない
流体シミュレーションを用いたラミナーフロー



サイズ:W2100×D1200×H1500

組合せ可能な設備例



カスタマイズの実施例

